



第756号《改題20号》
 2025年1月1日発行
 発行人 (一社) 滋賀県労働者福祉協議会
 専務理事 山本 俊夫
 〒520-0806
 大津市打出浜 2-1 コラボしが 21 6 階
 電話 077-524-6290
 F A X 077-523-4070
 URL <https://s-rofuku.com/>
 E-mail shiga629@aioros.ocn.ne.jp
 印刷所 ユメディア株式会社

「知恵を絞り、未来を築く」

～ 2025年の労働者福祉～

一般社団法人 滋賀県労働者福祉協議会
 会長 白木 宏司



皆様、新年あけましておめでとうございます。

2025年の新春を迎え、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。また、日頃より滋賀県労働者福祉協議会の活動に対し、会員組織や関係団体をはじめ、県民の皆様や、県・市町村行政機関の皆様から多大なるご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

2024年は、社会や経済を取り巻く環境が一段と複雑化し、働く者・生活者にとって多くの課題が浮き彫りとなった一年でした。特に、労働環境は高度化し、業種によっては、多様な働き方へと大きく変化しています。一方で、昨今の物価高騰や生活費の上昇、円安の影響は、労働者にとって深刻な経済的問題となり、混沌とした時代であると言えます。これらの問題に対して、私たちはより強力な支援策を講じ、働く者・生活者が安心して暮らせる環境をつくることが不可欠です。これらの問題は、単なる個人の問題にとどまらず、社会全体で解決していかなければならない課題でもあり、労働者福祉の在り方も、こうした変化に柔軟に対応していくことが求められています。

また、自然災害や気候変動の影響も顕著であり、豪雨

や台風、地震などの災害により、多くの地域で被害が発生しました。被災された方々への支援活動は依然として続いており、災害復興への取り組みが急務となっています。このような、気候変動による異常気象は、農業や企業活動、生活環境にも深刻な影響を及ぼしており、この問題にも早急な対応が求められています。このような環境変化に対応するため、私たち労働者福祉運動が果たすべき役割は、ますます重要であり、「誰もが安心して暮らせる社会」の実現に向けて、多様化に応じた労働環境の整備など、社会全体の安全網を構築することが必要です。特に、働く者の権利や福祉が保障される環境作りが、今後の社会において一層求められることでしょう。

2025年は巳年です。巳年は、古くから「知恵」や「忍耐」、そして「再生」の象徴とされ、特に「知恵」が重要視されています。私たちは、社会が直面する課題に知恵を絞り、共に支え合い、協力し合う社会を築くために、一層努力していきます。

本年が皆様にとって、充実した素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年あけましておめでとうございます。

本年も、人と人とのつながりが大切にされ、平和で、安心して働き暮らせる持続可能な社会を目指し、労働組合や事業団体、地域における様々な団体・組織との連携を大切に事業を推進してまいります。皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。 2025年1月

会 長	白木 宏司	副 会 長	大西 省三	副 会 長	松元 光彦
副 会 長	北村賢太郎	専 務 理 事	山本 俊夫	理 事	白崎 直樹
理 事	清原 勝	(兼事務局長)		理 事	佐賀 春樹
理 事	池内 正博	理 事	村田 浩幸	理 事	森井 徹
理 事	山本 昇司	監 事	伴 幸士	監 事	南園 晴司



近畿労働金庫滋賀地区本部

年頭のご挨拶

本部長 池内 正博



新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかに輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、近畿労働金庫滋賀地区本部の「生活応援運動」等の取り組みに格別のご支援・ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

能登半島地震から1年が経ち9月の豪雨災害と自然災害の恐ろしさを痛感させられ、一日も早い復旧・復興を願うものです。

昨年の春闘では30年ぶりに5%を超える賃上げとなりましたが、国内では円安による物価高や原材料価格の高騰などにより国民生活は大変厳しい状況にあります。こうした中、近畿労金では、会員・はたらく人びと・地域社会から必要とされる存在であり続けるため、「生活応援運動の拡大」と「金融DXへの挑戦」を重点取り組みに掲げ、「助け合いの金融」の着実な実践に向けて、「はたらくみんなを全力応援」をキャッチフレーズに会員推進機構と役職員が一体となって計画達成に向けて頑張っています。また、本年も皆様に寄り添い、福祉金融機関としての社会的役割を果たしていく所存です。

今年も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。結びに、2025年が皆様にとって希望に満ちた穏やかな年となりますよう心からご祈念申し上げます。



こくみん共済coop 滋賀推進本部

年頭のごあいさつ

本部長 村田 浩幸



新春のお慶びを申し上げます。皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。また、日頃よりこくみん共済coop 滋賀推進本部の事業推進活動に格別のご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、2024年は元日の令和6年能登半島地震発生以降、震度5以上の地震が国内で10数ヶ所発生し、4月には県内でも降電被害が発生するなど、多くの自然災害に見舞われた1年でした。被災に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げますと共に、こくみん共済coopにおいては、誕生70周年を迎えた火災共済の制度改定を契機とした防災・減災の取組、住まいの保障点検や無保障者・保障不足者を無くす取組を展開しているところです。

さらに、「中期経営政策2022-25～変革と創造～」の後半に入り、老後保障・介護保障も含めたトータルの保障設計活動を協力団体や関係団体そして組合員の皆さまと一緒に実現していき、公式アプリやこくみんLifeサポート活用による、「新しいたすけあい」も創造・実践してまいります。

2025年は平和と安全や開発などのテーマを設定し、様々な取組を促していく国際協同組合年として制定されています。継続して取り組んできている「県立図書館への児童図書館の寄付」や「7才の交通安全プロジェクトによる『横断旗』の寄贈」など、子どもたちへの健全育成につながる取組をはじめ、SDGsの行動宣言にもとづいた社会課題についても展開させていただき、共創活動の実践と皆さまへのお役立ち、そして理念である「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」への実現につながればと考えております。

改めまして、今までのご支援ご協力を感謝を申し上げ、皆さまとの絆をさらに深めながら、新たなチャレンジができる年になればと願っております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。





滋賀県住宅生協（滋賀県勤労者住宅生活協同組合）

年頭のご挨拶

理事長 松元 光彦



新年あけましておめでとうございます。

昨年も元日の能登半島地震をはじめ、各地で自然災害が頻発しました。犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被災されたすべての方々に心からのお見舞いを申し上げ、一日も早く平常に戻ることをお祈りいたします。

温暖化する地球、パンデミックの波及、経済摩擦、そして武力衝突の拡大など重大な地政学的ショックなどを背景に、「成長」と「協力」が立ちいかない時代に突入しています。進化し、そして急速に波及しているデジタルコミュニティの世界は、「虚偽」や「悪意」ある情報が個人にカスタマイズした形でメッセージが届けられ、高度な偽情報や感情を刺激するコンテンツは主義主張の違う者同士の対立と敵対感情を煽り、そして敵・味方の構図を浮き彫りにし、社会分断をより深刻化させているようです。情報空間の健全性が政策課題となり、早急なる改善が求められると同時に、多様な主体には分断と対立から、歩み寄り、分かり合い、そして繋がっていく共生社会の構築に寄与することが求められています。まさに労働者自主福祉運動を担う私たち組織の真価が問われているのではないのでしょうか。「ひと」と「ひと」、「ひと」と「地域社会」の絆を紡ぐところから始め、いっそう具体的な取り組みへと進化させることが労働団体に求められているものと受け止めています。

私たち住宅生協も、その責任と役割が少しでも果たせるよう取り組みを進めていきたいと考えます。本年もご指導ご鞭撻賜りますよう宜しくお願いいたします。



滋賀県生活協同組合連合会

謹賀新年

会長 白石 一夫



新年あけましておめでとうございます。

輝かしい新年をみなさんとともに迎えられ心よりお慶び申し上げます。

今、世界は気候変動の脅威にさらされており、異常気象や自然災害の増加は、私たちが克服すべき待ったなしの難題を突き付けています。国際情勢においても、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東を中心とした絶え間ない内戦や紛争、飢餓や貧困などの問題も抱え、日本においても物価高などによる格差と貧困、特に子どもや若年層の貧困が大きな課題となっており、人口減少、高齢化、地域格差の広がりにより、生活インフラの維持が困難になる地域が増えてきています。

一方、国連総会決議では2025年を国際協同組合年と定め、協同組合を振興し、持続可能な開発目標（SDGs）の実現に向けた協同組合の実践、社会や経済の発展への協同組合の貢献に対する認識を高めるため、各国政府、協同組合が、この機会を活用することを求めています。協同組合は、SDGsに貢献できる企業体・社会的事業体であると評価され、協同組合が果たす役割に、国内外で大きな期待が寄せられています。

厳しくらし向きの中でも、一人ひとりの主体的な参加を基本に「協同組合が大切にする平等、公正、連帯という価値」を共有しながら、笑顔あふれる地域共生社会づくりを求めて、目的を同じくする諸団体の皆様や行政、事業団体や協同組合間の連携をより一層強化しながら取り組みをすすめていきたいと考えておりますので、何卒倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



大津地区労働者福祉協議会

会長 山本 昇司



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

昨年より様々な活動を本格的に再開し、特に大津労福協まつりは実に4年ぶりの開催となりましたが、大変多くの組合員とその家族に参加頂き、会場には笑顔が満ち溢れていました。

引き続き、皆様暮らしに寄り添える活動を進めてまいります。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。



湖南甲賀地区労働者福祉協議会

会長 松山 博之



謹んで新年のお慶びを申し上げます

新年あけましておめでとうございます。

旧年は、労福協の活動にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年も活動を通じて、組合員と地域社会が繋がり自分たちが社会の役に立っていると実感できる活動を進めて参りたいと思いますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。



彦根地区労働者福祉協議会

会長 戸塚 理恵



新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。旧年中

は、労働者福祉のための活動にご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

彦根地区労福協においても、すべての働く仲間が、幸せに暮らしていくための活動に、引き続き取り組んでまいります。

本年も、皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



草津栗東地区労働者福祉協議会

会長 大久保 勝徳



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

旧年は、草津栗東地区労福協の諸活動に、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。今年も労福協に集う仲間とともに、世代の枠を超えた活動を展開し、より多くの方々を笑顔にしていきたいと思っておりますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。



近江八幡地方労働者福祉協議会

会長 谷口 一幹



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

旧年は、近江八幡地区労福協の諸活動に、ご理解ご協力賜り御礼申し上げます。世間は物価高騰で私たちの生活に大きな影響を与えています。私たち労福協に集う仲間が集まり今まで以上に地域貢献できるよう取り組んでいく事が大事と思います。

皆様のご協力をぜひよろしくお願い致します。



湖北地域労働者福祉協議会

会長 池田 晃仁



謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中は湖北地域労福協の活動にご理解とご協

力を賜り厚く御礼申し上げます。

びわこクリーンキャンペーンをはじめ多くの行事にご参加を頂き地域の皆様との交流が図られたと思います。今後もそのような催しをととして広く皆さまとの交流親睦を深めていきますので皆さまのご参加をお待ちしております。

皆さまとご家族のご健康とご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

守山野洲地区労働者福祉協議会

会長 北村 賢太郎



笑顔あふれる年へ

新年あけましておめでとうございます。

昨年は多くの支えと笑顔に助けられ、1年を走りきることができました。

今年も変わらぬ団結で、労働者福祉の枠を超え、地域共生へ福祉の輪を拡げる素晴らしい一年にしていきたいと思います。

本年もよろしくおねがいします。



東近江労働者福祉協議会

会長 安田 剛



新年のご挨拶

旧年中は東近江労福協

の活動に御理解と御協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

今年も労働者福祉協議会に集う仲間とともに、皆様の暮らしのお役に立てるような活動にしたいと思います。

本年もどうぞよろしく

お願い致します。



高島労働者福祉協議会

会長 岡 彰人



絆・支え合い

新年あけましておめでとうございます。旧年は、

労福協の活動にご協力頂き誠にありがとうございました。社会、地域との繋がりを大切に、役立つ活動や親睦を深める活動を積み重ね、働く仲間の連携・支え合い・地域の絆を深めたいと思います。

本年も宜しくお願い致します。



くらしサポートセンターしが大津

所長 伴 幸士

地域でのつながり支え合い



新年あけましておめでとうございます。
さまざまな問題に直面する中で、地域でのつながりや支え合いが一層大切だと感じております。...

いります。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。



くらしサポートセンターしが草津

所長 吉村 蔵志

何でも相談できる身近な場所として



新年明けましておめでとうございます。
くらしサポートセンターしが草津では、何でも相談できる場所として取り組んでいます。...

身の回りで起きているトラブルや悩み事など、どこへ相談して良いか分からないことなど、相談者に寄り添い分かりやすい説明に心がけ、相談窓口の紹介を行っております。...

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



くらしサポートセンターしが彦根

所長 川端 隆幸

相談員として思うこと



新年あけましておめでとうございます。

「くらしなんでも相談」では、さまざまな種類の相談を受けています。中でも多いのが、職場の人間関係に起因する悩み相談です。...

少しでも気持ちを軽くする言葉かけができるよう努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



くらしサポートセンターしが近江八幡

所長 平塚 雄二

心の拠り所となるセンターを目指して



新年明けましておめでとうございます。

私たちの生活は、名目賃金が上がっているにもかかわらず、物価高騰などの影響により実質賃金は上がらず、一向に改善の兆しが見えてきません。...

相談活動や生活困窮者への支援など、生活に悩みを抱えておられる方々に寄り添った活動を進めていきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



TOPIC 1 2024年度 2度目となる「臨時総会」を実施しました。

役員選任（補充）にかかる臨時総会（みなし総会）を開催し、2024年12月20日付、全会員（16団体）の同意をもって決議しました。...

皆様方の変わらぬご理解とご支援を、引き続きよろしくお願いいたします。

なお、2024年11月末日付、奥田修事務局長が退任したことより、新事務局長就任までの間、専務理事山本俊夫が事務局長を兼任します。



【佐賀春樹 新理事】

TOPIC 2 滋賀県労働福祉事業団体OB会「あしたば会」2024年度総会を実施しました！

滋賀県労働福祉事業団体OB会「あしたば会」2024年度総会は、当初8月30日（金）に開催を予定していましたが、台風10号の接近により、「書面決議」に変更し実施いたしました。...

また、今年度はあしたば会結成30周年を祝し、来る2025年3月5日（水）に記念事業を計画しています。...

旧年中は何かとお世話になり有難うございました

弊社の常任取締役 東郷栄司が令和6年12月10日に享年87歳にて永眠致しました。生前のご厚誼に深く感謝するとともに謹んでお知らせ申し上げます。...

総合企画 編集・印刷

ユメディア(株) 〒520-0807 大津市松本2丁目10-6 連合福祉会館2F TEL 077-527-9221 FAX 077-527-9222

謹賀新年

株式会社 セイキョーホーム 〒522-0002 滋賀県彦根市松原町(365) 番地31 TEL 0749-22-0111 Fax 0749-22-0157

TOPIC 3 50周年!!『2024びわ湖クリーンキャンペーン』を実施しました!

1974年より取り組んでいる『びわ湖クリーンキャンペーン』は、“～みんなで守ろう!! かがやくびわ湖～”を合言葉にして、各地区労福協を中心に全県下で活動を展開しています。

本年50周年を迎えた「2024びわ湖クリーンキャンペーン」は、9月21日・23日・29日に9地区労福協が主体となり、計2,141人の参加のもと『海ごみゼロウィーク』と連携し実施しました。50周年を迎えるにあたり、本年は地域で活動される団体様や自治会の方、2025年滋賀県で開催となる国スポ・障スポ関係者をはじめとする自治体職員、社会福祉協議会の方などの参画もあり、環境美化意識向上の輪が広がる機会となりました。

また、9月21日に能登川水車とカヌーランド周辺にて実施した東近江労福協の活動の様子は、「秋の海ごみゼロウィーク・キック



オフ」として全国中継され、野洲のオッサンも加わり、子どもたちは大喜びのクリーンキャンペーンとなりました。その他8地区も加えた全地区の活動の様子は、びわ湖放送にて放映されました。50周年を機に作成した「2024びわ湖クリーンキャンペーン」特大パネルは、9月6日に実施された、MLGs推進委員会(マザーレイクゴルフ推進委員会)「みんなのBIWAKO会議/COP3」にも展示させていただき、私たちがこれまで継続実施してきた「びわ湖クリーンキャンペーン」を知っていただくことができました。

今後も、MLGsのゴール達成を目指し、県民の皆さまや多様な団体の皆さまと共に盛り上げていきたいと思ひます。

TOPIC 4 『第39回チャリティゴルフコンペ』を開催しました!

2024年10月8日(火)、過ごしやすい陽気の中、甲賀カントリー倶楽部にて「第39回滋賀県労福協チャリティゴルフコンペ」を実施しました。本年度は、連合滋賀、事業団体他、労働福祉事業団体OB会「あしたば会」のご協力のもと81名の方に参加いただきました。

ご参加の皆さまからお預かりしましたチャリティ金164,000円と「あしたば会」からのチャリティ協力金30,000円、労福協事務所内募金箱、並びに事務局からのチャリティ金を含めた合計200,000円は、子どもを真ん中においた地域づくりを進めるため滋賀県社会福祉協議会さんが運営する『子どもの笑顔はぐくみプロジェクト』に全額寄附させていただきました。参加いただきました皆さま、募金にご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。ご協力に感謝申し上げます。



TOPIC 5 『2024年度福祉強化キャンペーン』を各地区労福協とともに実施しました!

2024年度の「福祉強化キャンペーン」は、各組織や一般住民の方を対象に、「教育費負担軽減・奨学金制度改善に向けたアピール」に対する団体賛同・個人署名拡大の全国統一の取組みを展開する他、滋賀県労福協独自の取組みとして、重点テーマ「広げよう 地域における労働者福祉運動」を設定し、合同研修会の開催、街頭行動・啓発活動や、フードドライブを実施しました。(署名の取組みは、2025年1月末日まで実施中です)

全私だてであること、全あひだてであること

高等教育費の負担軽減を

私たちのアクションにご参加ください!

団体賛同・個人署名はこちらから

公的負担の大削減を!

私たちがやること

- 1 授業料を半額に
- 2 大学等 奨学金制度の充実を
- 3 奨学金返済の負担軽減を

街頭行動では、大津地区労福協が、11月23日(日祝)に4年ぶりに開催となった「第44回大津労福協まつり～勤労感謝フェスティバル～」(「ランチ大津京」にて実施)内で、ご家族連れのお客様にぎわう中アピールを行ったり、高島労福協では、平和堂今津店様の一角をお借りしてアピール行動を実施したりと、それぞれの地区で特色ある活動を実施し、多くの方に労福協を知っていただける機会となりました。

その他、県労福協と地区労福協が一体となり、事業団体が「ともに運動する主体」であることを再認識する場を設け、「ろうきん」「こくみん共済coop」「住宅生協」といった事業団体が取り組む労働者福祉運動への理解を深めました。

12月5日(木)に開催した「合同研修会」や、各地区労福協にてくらしサポートセンターと連携し実施されているフードドライブの活動内容は、次号にて報告いたします。是非お楽しみになさってください!



TOPIC 6 滋賀県に対し、2025 政策・制度要求と提言を行いました。

毎年、滋賀県労福協では滋賀県政に対して、連合滋賀と連携し政策・制度要求と提言を行っています。本年度も、10月15日から17日の間に行った部局協議の内容をふまえた次の重点ポイントを中心に課題提起し、次年度の県政に反映されるよう、11月5日(火)には各要望について知事および各部長と意見交換を行いました。



【総括協議テーマ】

- ①働くことに重要な価値を置いての雇用・人づくり政策の強力な推進
- ②セーフティネットが組み込まれている活力・魅力ある「滋賀」に向けた政策推進
- ③持続可能性と包摂を基底とする「健康」・「安心・安全」な滋賀づくり



TOPIC 7 「令和6年度滋賀県災害 VC 非常事態移行・機動運営訓練」に参加しました！

2024年10月24日(木)、滋賀県災害ボランティアセンター運営協議会の構成団体として、「令和6年度滋賀県災害 VC 非常事態移行・機動運営訓練」に参加しました。

今回は、鈴鹿西縁断層帯を震源とする大規模地震の発生により、火災発生や人的被害・建物被害の他、ライフラインの破損等が生じている詳細内容を設定し訓練を実施しました。

構成団体はそれぞれ「総務・広報情報班」、「市町 VC 支援担当」、「ボランティア担当」、「資機材担当」に属する中、滋賀県労福協は、「ボランティア担当」として従事することとなり、災害ボランティアに関する案内や直接的な支援、災害ボランティア・専門ボランティアに関する連絡調整等が主な内容となっています。実際に、具体的な内容を想定しての訓練では、限られた情報の中での判断の難しさや、準備がまだまだ不足していること等を改めて痛感した一日となりました。

災害はいつどこで起こるか分かりません。【いつもしも】の備えとして、防災への知識を高めるとともに、労働者自主福祉運動をとおして多様な連携のもと、いざというときのためのネットワークづくりを強化していきたいと思ひます。

TOPIC 8 令和6年7月米原市土砂災害への救援募金を地元自治体へ贈呈しました！

2024年の7月に3度にわたり伊吹山麓の集落の家屋等に多大な被害が発生した「米原市伊吹土砂災害」に対して、滋賀県労福協では、10月末日まで救援募金のお願ひをしておりました。皆さまからお預かりしました計30,000円の募金は、11月22日(金)、米原市伊吹区の自治会様へ全額お届けいたしました。

自治会長の石河様とお話をさせていただきますと、完全な復興までは道半ばの中、冬の雪も気がかりとのことでした。引き続き、私たちにできることを進めてまいりたいと思ひます。



TOPIC 9 「令和6年奥能登豪雨」災害救援募金の取り組みを実施しています！

2024年1月1日午後4時10分ごろ発生した能登半島地震より1年が経過しました。地震により多くの建物が倒壊する等の被害に見舞われた能登半島北部は、令和6年9月奥能登豪雨により再び大きな被害を受けました。能登半島地震については、県労福協としてボランティア派遣等の支援活動を行ってききましたが、奥能登では地震災害から約1年経過した今もなお、復旧・復興作業が続いています。

滋賀県労福協では、2024年12月2日(月)から2025年1月31日(金)まで、救援募金の取組みを実施しています。是非、みなさまのご協力を願ひいたします。お預かりした救援募金は、「日本赤十字社」へ全額寄付いたします。集約いただいた救援募金は、2025年2月7日(金)までに以下口座へ振込みをお願いいたします。

【振込先口座】近畿労働金庫 大津支店 普通預金 7716157 一般社団法人 滋賀県労働者福祉協議会 会長 白木宏司



TOPIC 10 2024年度「生活応援セミナー」開催決定！

2024年度的生活応援セミナーは、自然災害の頻発・激甚化を受け、地域住民が災害に備えるために必要な情報やスキルを提供することを目的とし『防災』をテーマとして2025年3月5日(水)午後、びわ湖大津プリンスホテルにて実施します。

阪神・淡路大震災から30年の時を経て、激甚災害や近年の自然災害から地域住民のみなさんとともに学習することで、地域住民が自分事としてより安全で安心な住みよいまちづくりに参画していくことを目指す機会としたいと思ひます。

セミナーの詳細については、滋賀県労福協ホームページをご確認ください。

【お申し込み期間：2025年1月24日(金)9:00～2025年2月5日(水)17:00】 上記QRコードよりお申し込みください。



【お申込みはこちら】

TOPIC 11 2025「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ」～開・閉会式へ、運営ボランティアとして参加します！



令和7年(2025年)9月28日(日)より、昭和56年(1981年)の「びわこ国体」以来44年ぶり、滋賀県での2度目の開催となる『第79回国民スポーツ大会』が実施されます。滋賀県労福協では、くらしサポートセンターしが、地区労福協と共に、国スポ・障スポ開・閉会式の運営ボランティアとして、述べ124名が参加します。「すべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指す」大会愛称に込められた想いに賛同し、労福協としても国スポ・障スポを支える役割をはたし、社会貢献・地域貢献に結びつけたいと思ひます。

TOPIC 12 2025年度『第70回滋賀県勤労者美術展』開催決定！

2025年度の、第70回となる勤労者美術展の開催日程・開催場所が決定しました。2025年7月29日(火)から、8月3日(日)まで、滋賀県立美術館のギャラリーにて実施いたします。作品出品にかかる書類受付は6月16日(月)から6月30日(月)まで、作品出品は7月10日(木)から7月12日(土)正午までの予定です。詳しい時間など詳細は、次号にてご案内いたします。2025年度も書道・写真・絵画・工芸手芸の4部門の展示会のほかに、70回の節目となる取組みも企画中です。皆さんと一緒に美術展を盛り上げていきたいと思ひています。皆さまのご協力をよろしく願ひいたします。



謹賀新年



旧年中は当金庫の事業や運動に対しまして格別のご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
 本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようよろしく
 お願い申し上げます。

近畿労働金庫滋賀地区本部
 本部長 池内 正博 役職員一同

〈ご相談、お申込み等のお問合せは〉

大津支店	大津市におの浜4-5-9	077-524-5356
彦根支店	彦根市大東町4-2 彦根勤労福祉会館内	0749-22-2862
草津支店	草津市南草津3-7-1	077-562-5791
八日市支店	東近江市八日市東本町17-8-22	0748-23-2371
長浜支店	長浜市高田町5-21	0749-63-9111
水口支店	甲賀市水口町東名坂277	0748-62-6131
お問合せ時間 月曜～金曜 9:00～17:00 (祝日、12月31日～1月3日は除く)		

こくみん共済 NEWS
 2524Z001



こくみん共済 coop 公式キャラクター ビットくん (滋賀県)

謹賀新年

旧年中は当会の事業・運動に対してまして、格別のご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
 本年も変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう
 よろしくお願い申し上げます。

こくみん共済〈全労済〉 滋賀推進本部
全労済滋賀県支部生活協同組合連合会 COOP (滋賀県労働者共済生活協同組合)

本部長 村田 浩幸 役職員一同

謹賀新年

平素は住宅生協事業にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本年も相変わらずのご支援とご助力を賜りますよう
 よろしくお願い申し上げます。

令和7年
 理事長 松元 光彦 役職員一同

売りたい 買いたい 直したい 相続・税金

土地・建物に関するあらゆるご相談をお受けしています。
 お気軽にご相談ください。

滋賀県住宅生協 TEL.077-524-2800



滋賀県立大学
生活協同組合



滋賀県労働者住宅
生活協同組合



滋賀大学
生活協同組合



滋賀医科大学
生活協同組合



滋賀県労働者共済
生活協同組合



しが健康医療
生活協同組合



生活クラブ
生活協同組合



謹賀新年

滋賀県職員
生活協同組合



クリーンコ-プしがまる
生活協同組合



生活協同組合
コ-プが



賛助会員生協

立命館
生活協同組合

龍谷大学
生活協同組合

日本労働者協同組合
センター事業団

生活協同組合
コ-プ自然派京都

